

プーキーホールディングス株式会社 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」の精神を自社の企業活動に取り入れ、社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献してまいります。

2021年4月1日
プーキーホールディングス株式会社
代表取締役社長 堺 聖午

SDGsへの取り組み

SDGs	テーマ	取組事項
	農業生産利益の最大化	食品残渣を原料とする低コスト飼料の供給や配合、環境制御を目的とした牛舎などの設備施工を通じて、農業生産利益の最大化を図り、持続可能な畜産農家経営をサポートしてまいります。
	人権・労働	年齢や性別を問わず多様な人材を受け入れ、新人研修・階層別研修・マネジメント研修など、職務や役割に応じた研修体系を整備し、社員一人ひとりの生きがいと働きがいを尊重してまいります。
	環境保全	事業活動において、ハイブリット車の導入や、LED化、使用済み段ボールの再利用などの省エネ・リサイクル活動を実践し、今後も積極的に環境保全活動に取り組んでまいります。
	社会貢献・地域貢献	被災地や公益財団法人、保育園などへの自社製品の提供や寄付、並びに協力会社、大学、動物愛護センターなどの産・学・官・民連携により、社会・地域貢献に積極的に取り組んでまいります。

2030

愛に溢れた地域循環型社会の形成

SDGsとは

SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称で、2030年を目標に、社会が抱える問題を解決し、明るい未来をつくるための17の目標と169のターゲットに整理したものです。

SDGsは、2015年9月に国連において、加盟国193か国の全会一致で採択された国際目標です。

